

主要施策

新規

KitaQ Girls Tech プロジェクト事業

5百万円

技術者や研究者を志す女子児童生徒の可能性を応援するため、女子小中学生を対象に、キャリア情報や理工系の楽しさを体験できる機会等を提供する。

これからは… 性別に関係なく、理工学スキルを持った人材の需要増

現状

- ◆ 専攻分野別・学生(学部)の男女割合 → 女性は「文高理低」の傾向
- ◆ 研究者に占める女性割合 → 諸外国に比べ低い傾向

「理系は男性」
の固定観念

ロールモデル
の不足

理工系に興味ある女子小中学生を増やす → 理工系分野への女性参画↑

- 先端技術の事業所見学
- 体験型ワークショップの開催

など

理工系分野への
興味を喚起

キャリアプラン
の見える化

- 女性活躍事例の紹介
- 進路やキャリアプランに関する相談会の開催

など

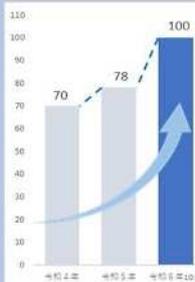
拡充

世界とつながる！ GLOBAL SCHOOL事業

16百万円

年々増加する帰国・外国人児童生徒の学校への円滑な受け入れを図るため、日本語指導等を実施するとともに、多様性を認め合い、ともに成長する教育活動に取り組む。

北九州市の
日本語指導
対象児童生徒は
1.5倍ペース
で増加中



- 帰国・外国人児童生徒教育センター校の設置
- 専任教員の配置



- 専任教員、日本語指導協力員による
- 日本語指導
- 適応指導



- ふれあい国際交流イベントの開催

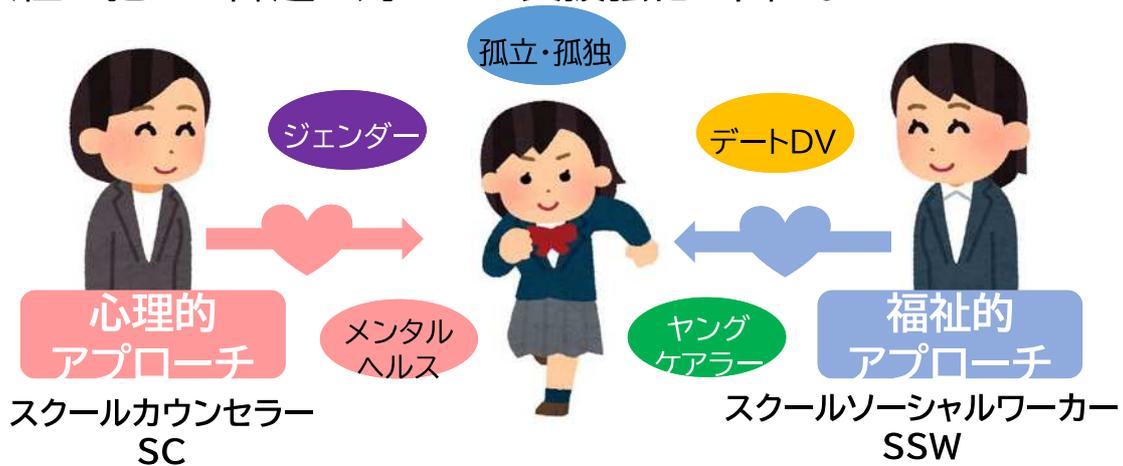


- 帰国・外国人児童生徒教育推進協議会の設置・運営
- 専任教員の指導力向上研修

主要施策

新規 スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカーfor Girls活用事業 10百万円

女性が抱える課題の支援に深い見識を持つ
スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、
女子児童生徒が面談しやすい体制を整備するとともに、
女性が抱える課題に対しての支援強化を図る。



新規 ネットいじめから子どもを守る事業 1百万円

ネットいじめ防止に児童生徒が主体的に取り組む風土づくり
のため、児童生徒の意識改革につながる取組みを行う。

〈児童生徒主体のネットラブル(いじめ)防止の取組〉
「中学校区ミーティング」の開催(イメージ)

テーマ: ネットで傷つかない・傷つけないために大切なことは?

A小学校

- ・家で使う時間・場所の
ルールを決める
- ・知らない人とやりとりは
絶対にしない
…etc

B中学校

- ・アカウントの
プライバシー設定をする
- ・自分だけでなく友達への
悪口も許さない・見過ごさない
…etc

C小学校

- ・言われても言い返さずに
相談する
- ・他人のことについて
書き込まない
…etc

“ネットラブルから自分を仲間を守るための〇カ条”の策定

主要施策

新規 スーパー・サステナ・ハイスクール推進事業 3百万円

北九州市立高等学校において、グローバル人材の育成及びアントレプレナーシップの醸成を図るため、起業家等による講演会の開催及び国内外への短期留学補助による多様な体験機会を提供する。



新規 中央図書館開館50周年記念事業 1百万円

開館50周年を契機に、エントランスホールを市民のリビングルームのような空間に模様替えし、多世代の居場所づくりや関係人口の創出を図る。



やすらぎの場づくり

気軽に訪れ、それぞれの時間を過ごす空間

多世代の居場所づくり等

交流を楽しむ空間、安全・快適なサードプレイス

主要施策

拡充

給食食材価格高騰対応事業

820百万円

長引く物価高の中、子育て世帯の負担軽減の観点から、給食費の値上げ相当分の支援を引き続き行う。

(献立例)



「地場産物の活用」
「魅力ある給食の提供」
「旬の野菜や多様な食材
の活用」
が可能となる。



★児童生徒に人気のメニュー「牛肉のしぐれ煮どんぶり」

→地場産物や旬の野菜（市内産のたけのこ）や多様な食材（牛肉）を使用。